

# Wi-Probe LITE 機能スペック

## ■上位PCアプリケーション／上位携帯端末アプリケーション 機能

		PC	携帯端末
<b>パラメータ設定、取得</b>			
計測条件	通信速度条件、通信データ情報、Sleep、Wakeup条件等を設定、取得します。	○	×
モニタ条件	モニタデータの割り当て条件、モニタ表示時の物理量変換条件等を設定取得します。	○	○
<b>データ計測</b>			
データモニタ	通信データの物理量表示、グラフ表示等を行います。	○	○
計測制御	計測の開始、停止を制御します。	○	○
<b>データ解析</b>			
LOGファイル取得	Wi-ProbeLITEに搭載された記憶媒体に保存されたLOGファイルを取得します。	○	×
トレース表示	LOGファイルを読み込み、計測データをトレース表示し、データ検索等を行います。	○	×
<b>メンテナンス</b>			
装置情報取得	Wi-ProbeLITE固有の情報を取得します。	○	○
リプロ	Wi-ProbeLITEのファームウェアをバージョンアップします。	○	×
<b>通信環境設定</b>	上位システム上の環境構築を行います。		
通信ポート設定	Wi-ProbeLITEとのWi-Fiインターフェースの設定等を行います。	○	○

## ■Wi-ProbeLITE機能

<b>データ計測</b>	
ステータスリード	事前に設定済みイベントにおける最新の状態を取得します。
<b>通信制御</b>	現行バージョンにおける対応になっています。
CAN	CANメッセージの受信を行います。
デジタル入力	デジタル入力の計測を行います。
アナログ入力	アナログ入力の計測を行います。
GPS計測	GPSを利用して位置情報等を計測します。(オプション)
<b>ファイル転送</b>	Wi-ProbeLITEに搭載された記憶媒体内の各種ファイルを上位システムへ転送します。
<b>LOGファイル保存</b>	
データ圧縮／伸張	イベントデータを圧縮してLOGファイルへ保存します。
保存データ間引き	イベントデータを指定された回数分間引きして保存します。
<b>メンテナンス</b>	自身のファームウェアを更新します。
<b>記憶媒体管理</b>	記憶媒体の空き容量管理等を行います。
<b>低消費電力制御</b>	計測ターゲットの状態に応じてSleep／Wakeupを行います。

## ■Wi-ProbeLITE ハードウェアスペック

<b>全般</b>	
サイズ	W165mm×D65mm×H40mm
重量	450g
温度範囲	-20℃～70℃(Wi-Fi 使用時 -10℃～70℃)
動作電圧	DC8V～DC32V
消費電流	250mA以下(12V印加時)
暗電流	5mA以下(12V印加時)
システムタイム	200μs分解能
WakeUp	IGN/CHG/CAN
Sleep	IGN/CHG
<b>上位インタフェース</b>	
Wi-Fi	IEEE802.11b/g
<b>ターゲットインタフェース</b>	
CAN	2ch/ISO11898-2
D-In	4ch/0V～32V
A-In	4ch/0V～32V
<b>記憶媒体</b>	microSDFAT12/FAT16/FAT32/VFAT

## ■上位PCアプリケーション 動作環境

<b>動作環境</b>	
OS	Windows XP SP2/Windows Vista/Windows 7
CPU	Intel Celeron 2.0GHz 以上推奨
メモリ	1GByte 以上推奨
画面	1024×768 以上推奨
入力操作	キーボード、マウス
外部インタフェース	Wi-Fi、USB

## ■その他

<b>ご利用にあたって</b>	
個別仕様への対応	当製品(付属品&オプション品)並びにソフトウェアのカスタマイズには柔軟に対応いたします。
標準製品構成	Wi-ProbeLITE本体、CAN50cmケーブル、2GBmicroSD、L型アンテナ、標準アプリケーション



高崎共同計算センター・マイクロシステム事業部の  
製品開発・品質支援サービスのトータルブランドです。

株式会社 高崎共同計算センター／マイクロシステム事業部  
〒370-0854  
群馬県高崎市下之城町936-20  
Tel. 027-381-8690 / Fax. 027-310-1197  
URL <http://www.tkcc.net>

株式会社 高崎共同計算センター



# Wi-Probe LITE

## データが羽ばたく日

新登場

Wi-Fi 高機能データロガー



Wi-Probe LITE が、  
あなたの Working STYLE  
を覚醒させる。

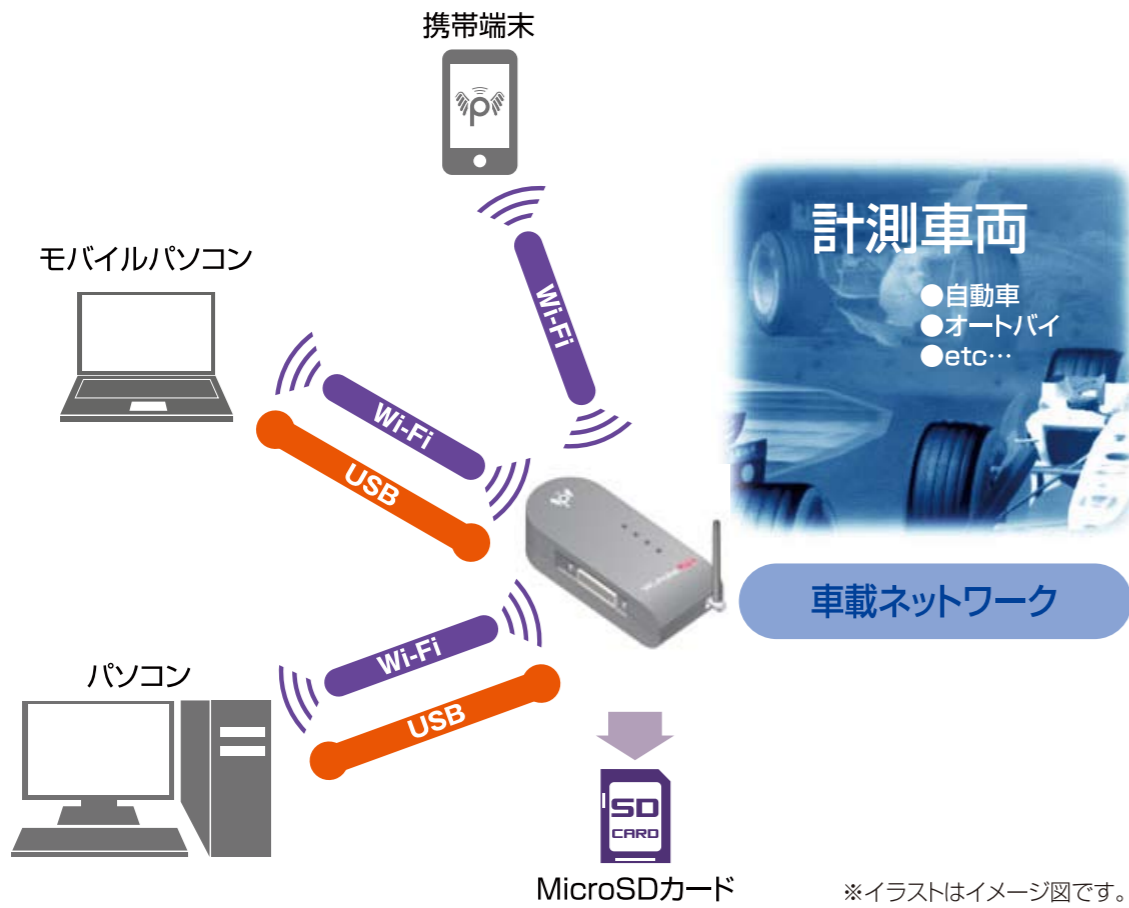
Qloop™ からの提案です。

※イラストはイメージ図です。

# 高機能データロガーは飛び越える。 Wi-Fi機能が革新する。

- データの収集・診断はスムーズな高速処理！
- フリート走行・車両最終検査等、オールラウンド・ユーザビリティ！
- Wi-Fi機能搭載の携帯端末が、インターフェイスとして使用可能！
- ユーザ要望に柔軟に対応できる多彩なカスタマイズ！
- 市販GPS製品と接続させ、データと位置情報のリンクが可能！

## Wi-Probe LITE システム構成図



Wi-Probe  
CLOUD

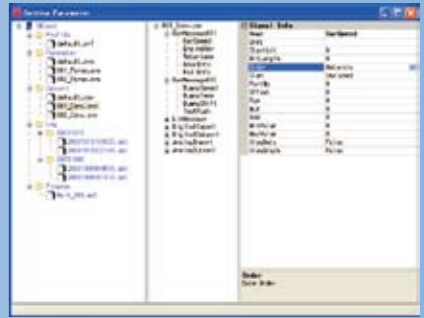
## PC アプリケーション



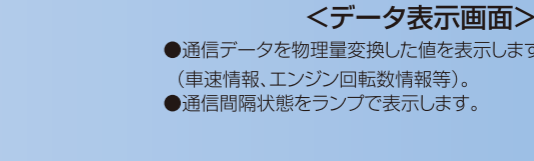
＜メイン画面＞  
●各機能画面を表示する為のボタンが配置されたメイン画面です。



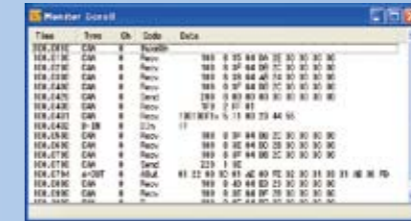
＜計測状態画面＞  
●計測の開始/停止を行います。  
●計測中のエラー状態等を表示します。



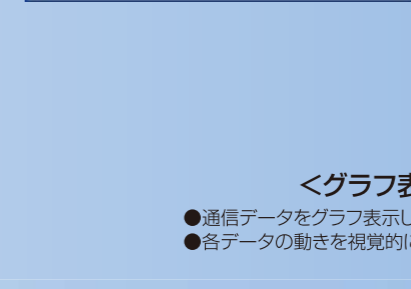
＜パラメータ設定画面＞  
●計測を行う為の各種設定を行います。  
●計測を行う前に設定します。



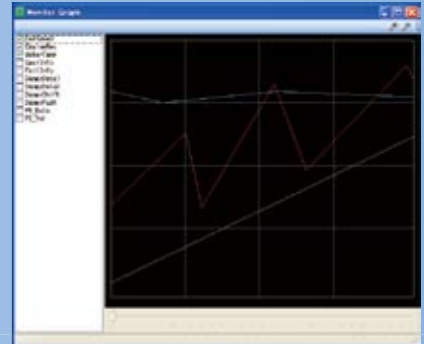
＜データ表示画面＞  
●通信データを物理量変換した値を表示します  
(車速情報、エンジン回転数情報等)  
●通信間隔状態をランプで表示します。



＜スクロール表示画面＞  
●計測中の通信データを時系列で表示します。  
●通信データは下行から追加され、流れるようにスクロール表示します。



＜グラフ表示画面＞  
●通信データをグラフ表示します。  
●各データの動きを視覚的に確認できます。



※これらの画面イメージは、予告なしに変更される場合があります。

## 携帯端末 機能



Config

- ┌ 計測パラメータ取得
- └ 装置固有情報取得



Signal

- ┌ 計測Signal詳細情報



Measure

- ┌ Signalデータ出力
- └ Signalデータ入力監視-グラフ表示